



**バスマップ沖縄** は、本当は便利なのに、「わかりにくくて不便」とされる沖縄の路線バスを、多くの人に活用してもらおうと作成している、路線バスの利用情報案内ツールです。Web サイトは 2005 年より公開、紙版マップは 2008 年より無料配布しています。



(左から)バスマップ紙版の表紙(中南部版・北部離島版)、Web 版トップページ、マップ面の表記例

<b>掲載内容</b>	地域別バス路線図(県内全域) 公共・観光施設アクセス案内、主要のりば地図 モノレール、高速バス、リムジンバス利用案内 バスの乗り方、運賃説明 など (Web 版のみ)系統別案内(個別路線図、時刻表) 船舶案内、英語版バスマップ、質問フォーム など	<b>配布箇所</b>	那覇空港、ジュンク堂書店、那覇市役所等 10 カ所。遠方の入手希望者には郵送(切手代先方負担)
	<b>仕様</b> A1 版、たたむと 99mm×210mm×2 枚(紙版)	<b>特長</b>	余計な情報は極力省き、シンプル、スマートに表現。国土地理院の地図を基に、正確に表示 など
<b>配布数</b>	10 版、計 5.5 万部発行(2015 年 2 月末現在)		

過去に実施したアンケートによると、回答者の約 50%が「クルマでのお出かけをバス利用に変更した経験」をし、バスの利用頻度が増えた人が約 27%、クルマの利用頻度が減った人が約 12%に上りました。

バスマップ沖縄は一連の取り組みが評価され、「日本モビリティ・マネジメント会議デザイン賞」を受賞しています。



バスマップ沖縄は、多くの雑誌やマスコミで取り上げられてきました。

これからも、沖縄県を訪れる観光客や沖縄県民がバスを利用するための敷居が低くなるように、活動が続けていきます。

左: Coralway(JTA 機内誌)2010 年清明号

右: BRUTUS(マガジンハウス)2012/3/15 号

## 【今までの主な活動実績】

### 沖縄観光地めぐりバスマップ

近年、沖縄県は周辺のアジア諸国からの旅行客が増加しています。そのような中、外国人も気軽にバスで沖縄旅行を楽しんでもらうための、外国語版バスマップ 作成のお手伝いをしています。言語は、英語、韓国語、中国語簡体字、中国語繁体字の4種類です。



### 那覇市の公共交通ハンドブック

沖縄県那覇市は、全国で2番目に面積が狭く、4番目に人口密度の高い県庁所在地です。そんな那覇市に転入する方に、市内の公共交通を知ってもらい、クルマを使わなくても快適に生活できるようにと作成しています。(A6変形版 32ページ、那覇市からの委託事業)



### シンポジウム等への参加

まちづくり、環境問題等のシンポジウムやセミナーにも参加し、持続可能な交通のための啓発活動を行っています。(写真は2012年に行われた「低炭素杯」での発表の様子)



### バスマップサミット

バスマップを作成している全国各地の市民団体が、交通まちづくりを考えるきっかけとして毎年「全国バスマップサミット」を開催しています。当団体も毎年参加し、2009年には沖縄で開催(多団体名義)しました。



### 共著：「バスマップの底力」

-市民がはじめた楽しい交通まちづくり-作ろう・使おう・育てよう！-

各地のバスマップ作成団体と、本を書きました。

<編著> 全国バスマップサミット実行委員会

<定価> 本体 2,800 円+税

<発行> 株式会社クラッセ



**バスマップ沖縄** 〒900-0004 那覇市銘苅 2-3-1 なは市民活動支援センター内  
電話：050-5539-6493 Email：inquiry@kotsu-okinawa.org 主宰：谷田貝 哲